

研究課題：

ゲムツズマブオゾガマイシン投与例に対する造血幹細胞移植時の肝中心静脈閉塞症の予防戦略についての後方視的検討

1. 研究の目的

ゲムツズマブオゾガマイシン投与例が造血幹細胞移植を実施する際に、発症のリスクがあがるとされる肝中心静脈閉塞症に対する最適な予防方法を明らかにする。

2. 研究の方法

2012年5月から2020年6月までの間に、ゲムツズマブオゾガマイシン投与後、当院で造血幹細胞移植を行った再発・難治性小児急性骨髄性白血病 15例

3. 研究期間

倫理委員会承認日から2025年3月31日まで

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録を用いる。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

学会発表や論文として匿名化されたうえで公表される

6. 研究組織

独立行政法人埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科 荒川ゆうき

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2021年12月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

独立行政法人埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）